

西日本支部

アイネット・システムズ株式会社
西日本支部長 元持 哲郎

■ 西日本支部の活動ポリシー

西日本支部は2001年発足以降、一貫して、関西に多い中小企業を対象に、IT利活用を促進すると共に、積極的にITを安全に利用して頂く上で必要となる情報セキュリティに関わる様々な成果物の作成と、IT利活用を行う組織が情報セキュリティ対策の実践にあたり、ヒントとなる情報を提供するセミナーの企画・開催を、活動の二本柱としています。

これまで、日常業務に潜む情報セキュリティリスクの気付きの手引き、組織が情報セキュリティ活動を実施するにあたり必要となる情報セキュリティポリシーのサンプル、また実際の情報セキュリティレベルを評価するためのチェックシート等、様々な成果物を中小企業向けに作成してきました。

成果物の作成、またセミナーを企画するにあたり、日本の多くの組織がリスクについて過剰に意識し、ITの利用を控えてしまう傾向がありますが、IT利用効果を最大限に引き出し、禁止事項を最小限に留め、リスクを低減することを基本に、検討・企画しています。

■ 「Security by Design」WG

現在は、ITの組織への導入において、経営者から投資の承認が下りたという前提で、導入前に、非機能要件であるセキュリティ要件を検討するWG活動を行っています。セキュリティ要件だけではなく、ITの導入が経営課題を解決したことをどのように測定・評価するのか?セキュリティ対策の有効性をどのように評価するのか?また、セキュリティ運用をどのように行なうのか?等、総合的に考慮することで、情報システム部門と経営者及び他部門との継続的なコミュニケーションを円滑にするための潤滑油の役割を果たす成果物の作成を目指しています。目標が大きすぎたためか、やや発散気味の活動になってはいますが、今年度中の成果物完成を目指しています。

■ 「工場のセキュリティ」WG

製造の現場に於いても装置のネットワーク化、IoTの導入が積極的に行われていますが、ネットワークへの接続リスク、IoTの導入リスクまで十分に考えられていないようです。しかし、一方で、制御装置、IoT機器へのサイバー攻撃やマルウェア感染のインシデントは年々増加しています。そこで、中小の製造業が多い西日本支部に相応しい「工場のセキュリティ」を検討するWGを、今年度は新たに立ち上げようとしています。

■ セミナー企画

残念ながら、新型コロナウイルスの影響で活動を見合わせていますが、毎年「NSF in Kansai」と言うセミナーを、西日本ならではの視点で企画、開催しています。また、関西にある情報セキュリティの団体と協同で「関西情報セキュリティ団体合同セミナー」を年4回開催しています。新型コロナウイルスの状況が落ち着き次第、活動再開予定です。

JNSA ワーキンググループ紹介

■最後に

WG活動では、毎回「ここだけの話ですが」を合言葉に、話が大きく本題から脱線してしまうこともしばしばです。脱線話（自由放談）と言っても、井上顧問、金子顧問をはじめビジネス経験豊富な各メンバーのセキュリティに関連した貴重な話が聞け、他ではできない経験ができます。今年度は、新たに「工場のセキュリティ」WGを立ち上げます。是非、西日本支部の活動にご参加して頂き、一緒に成果物を作成しましょう！

WGメンバー

元持 哲郎（西日本支部長 アイネット・システムズ株式会社）
 井上 陽一（JNSA 顧問、日本エレクトロセンサリデバイス株式会社）
 金子 啓子（JNSA 顧問、大阪経済大学 経営学部）
 大室 光正（株式会社インターネットイニシアティブ）
 河野 愛（株式会社インターネットイニシアティブ）
 小柴 宏記（ジーブレイン株式会社）
 嶋倉 文裕（サブスクライバ）
 古川 佳和（大阪商工会議所）
 吉崎 大輔（日本電気株式会社）
 米澤 美奈（株式会社ソリトンシステムズ）

WG協力者

青木 茂
 今井 実
 大財 健治
 塩田 廣美
 西川 和予

